



平成22年度の総括

オホーツク管内国際理解教育研究大会

平成22年9月16日(木)、北見市小泉小学校を会場に、第23回オホーツク国際理解教育研究大会北見大会が開催されました。研究部長の相馬先生とFLA-Pの吉本先生による基調報告のあと、高橋佳子先生の授業が公開されました。スマートボードなどを使い、文字に頼らず興味を持続させながらの外国語活動でした。What do you want? I want ○○, please. のフレーズを使いながら、子どもたちは楽しそうに交流し、フルーツパフェを作っていました。私はスマートボードは未だに使ったことがありませんが、高橋先生くらいスムーズに授業に活用できたら、とても素晴らしいなあと感じています。実はあのスマートボードが高橋先生の私物だということを聞いて、もう一つ驚きました…。



その後は五人の先生方と小清水町からALTのChristopher Keo Khounbanam先生をお迎えし、ワークショップ『授業を生かすネタ』を参加者みんなで行いました。リズムやチャンツ、キーワードゲームなどで、今日の天気や発音リスニング力を高めるネタを披露していただきました。参加者は恥ずかしがらずに、楽しみながら手を叩いたり、ジェスチャーしていましたよ。五人の先生方、お疲れ様でした。

その後は五人の先生方と小清水町からALTのChristopher Keo Khounbanam先生をお迎えし、ワークショップ『授業を生かすネタ』を参加者みんなで行いました。リズムやチャンツ、キーワードゲームなどで、今日の天気や発音リスニング力を高めるネタを披露していただきました。参加者は恥ずかしがらずに、楽しみながら手を叩いたり、ジェスチャーしていましたよ。五人の先生方、お疲れ様でした。



授業公開

ワークショップ

北見市立小泉小学校

小清水町立中斗美小学校

北見市立常呂小学校

遠軽町立安国小学校

北見市立上仁頃小学校

網走市立南小学校

高橋佳子

吉本隆

有路直人

藤田大之

忍関愛

松下佳奈



網走研修センター国際理解教育研究講座



平成22年10月28日(木)、網走研修センターにて『国際理解教育講座』がありました。例年学芸会前の忙しい時期であるということもあり、参加人数が少ないそうですが、今年も少しさびしい参加人数でした。

午前は美山小の天野先生による帰国報告です。中国の広州での生活経験を楽しくお話しいただきました。異文化を知り、



少し海外旅行にいった気分です。午後は、私相内小長崎による国際理解の様々な取り組みをご紹介します。外国語活動でのゲームも楽しく行いました。参加された若い先生は中学校の英語の先生でしたので、どんどん英単語を繰り出し、感心させられました。その後、参加した皆さんと、指導案作りをし、交流しました。テーマは自由。我々講師陣は『100円ショップから見る世界』をテーマに作ってみました。発想豊かに美術や植物などをテーマとしながら、指導案を作りました。参加された先生方、ありがとうございました。

講師 教育局指導主事 富田直樹氏 北見市立美山小学校 天野昌明
北見市立相内小学校 長崎祐紀

*** ただいま派遣中です ****

北見北中 畠山稔先生 パキスタンへ 西興部中 倉田忠彦先生 パラグアイへ
斜里中 立花武人先生 台湾へ 派遣中です。

編集後記

早いものでもう平成22年度も終わりです。年度末に向けて、仕事も慌ただしくなってきましたね。ゆったりとしっかりと進めてまいりましょう。さて、今年度は日本のまわりの国がいろいろとありました。尖閣問題、北方領土問題、朝鮮での緊張、TPP…どう学級で伝えたらいいか考えながら日々を過ごしてきました。このまま平和でいられることを切に願います。では、次年度もオホーツク国際理解教育研究会を、よろしく願いいたします。もし、お時間があれば本研究会のホームページもご覧ください。http://abakoku.jp/

文責 情報部部长 相内小 長崎 祐紀

(おねがい) 会費の納入はお済みでしょうか? 3,000円です。

お問い合わせは・・・ 端野中学校小野寺哲浩教頭先生 (TEL 0157-56-2023) へ。